

中学生の職場体験

働くことの大切さ尊さを再認識

10月27日、長野市立豊野中学校生徒2人の職場体験学習が、当薬局で行われた。「うる肌」のサンプルづくり、目薬の袋詰め、コーヒーの分包、ラムネの分包などを体験していただいた。正確さを要する細かな手作業に、一様に「難しかった」とN君とMさん。でも、「とてもいい体験になりました」との感想。終了後、自分たちでつくった「うる肌」のサンプルとコーヒーの分包を持って帰っていただいた。

「職場体験学習」とは、「生徒が事業所などの職場で働くことを通じて、職業や仕事の実際について体験したり、働く人々と接したりする学習活動のこと」。これを通して、働くことの大切さや尊さを学んでほしいもの。それはまた、私たちがこの仕事を再認識することでもあった。

